

Omoituita mama XI

福原 満洲雄(九大)

1. “丁度コノマテ書キ上ゲタトキ、偶々、岡田武松先生ノ新著「續測候瑣談」ノ中デ(66頁)、次ノ文章ニ接シタノデアリ。

「故佐野静雄先生ハ、物理学ノ大家デアッタノハ、我々仲間デハ誰知ラナイモノガナイガ、先生ガ常識ニ富ンタ人デ、處生ノ要諦ヲ擲ンテ居ラレタユトヲ知ルモノハ少ナイト思フ、先生ハ決シテ邦人ノ高イタ論文ハ批評シナイノミカ、嘗テ自身ノ研究ヲ発表スルトキニモ夫レニハ触レナカッタ、是レハ兎角同業者間ノ喧嘩ノ種ニナルカラデアリ。-----ドウモ是レハ一ツノコト佐野先生ノマウニ、オ互ニ触レナイ、人ノ名ナドハ出サナイト云フマウナ行キ方ノ方が無難ノ様ニ見エル。-----」

ア、吾ガ「學界」ニ於テ生活ヲ続ケルタメニハ、吾々ハ

遂=批評ノ筆ヲ折ラネバナラナイノデアラウカ?”

(小倉, 科学書ノ批評=ツイテ, 學錄, 第41卷, 9月号)

思フコト言ハヌハ腹ヲクルルワザナレド、批評ノ筆ヲ折ラネバナラヌ學界=住ム身ノ辛サ。

2. 九大ノ工學部=ハ研究ノ発表機關トシテ紀要(歐文)ト彙報(邦文)トガアル。後者ハ今年ノ四月カラ今迄=五回程出テキルガ、前者ハ一度モ出ナイ。兩ク所=ヨルト研究ノ発表ハ前者ガミダ後者ガ從テノヂサウデアアル。所ハ外國語デ書ク暇=研究ヲ続ケタ方がヨイト云フノデアリ=出ス人がナイ、ソレデアリ=去年ハ遂=一度モ出ナカツタ、今年モ未ダ一ツモ出ナイノデアリ、ト云フ話。數學界ノ現状=比較スルト一寸面白イ。

3. 我國ノ學界ガ歐米ノ學界ヲ凌駕スルヤウ=ナツテモ輸入専門家ハ不必要ダトハ言ヘナイダラウ、我々ハ独善的ナ考ヘ方=陥ツテハナラナイノヂ、併シ現在輸入専門家が居ルダラウカ、外國物ノ輸入紹介ハ研究ノ片手間仕事トナツテキル=邊ヤナイ、外國=於ケル研究ノ紹介ヲ現在ノヤウナ不統一ナ状態=放任シテ置イテヨイモノダラウカ。

発表サレル論文ノ數ハ多イガ、讀ム必要ガアル程重要ナモノハソノ中ノ小部分=スゲナイ。數多クノ中カラソレヲ選ビ出スコトハ決シテ容易ナコトアハナイ。若シ重要ト思ハレル論文ガケヲ選ンダ紹介スル機關紙ガアレバ學界=裨益スル所大デアラウ。敎物會誌創設ノ目的ガ何処=アツタカハ知ラナイ。論文ノ紹介モヨイ、綜合報告モヨイガ、余リ=モ

秩序がナイ。論文ノ紹介ヲスレナフ重要ナモノハ落サナイ
マシ、下ヲヌモ、ハ載セナイマシ、スレノガナケレバ、
ソレニヨツテ學界ノ大勢ヲ推測スルコトハ出来ナイ。綜合
報告ハ此ノ前ニハドノ方面ノモノヲ載セタカラ、今度ハドノ
方面、ユノ次ハドノ方面トイフマシ、ニ計画ヲ立テ、適當ト
思ハレル人ヲ選ンテ書カセルトヨイト思フ。専門家ハソノ
尤ニ得意トスル所ニ於イテハ専門外ノ人ニモ介ルマシニ紹
介ノ務ヲ執ルルカケテ用意ガナケレバナラナイ。